

大阪大学法学部で「損害保険の実務と法」講座を開講

～損害保険やリスク、さらには社会の仕組みの一端を学ぶ講座を展開～

日本損害保険協会近畿支部(委員長：柿木 一宏・東京海上日動火災保険株式会社専務代表取締役)では、大阪大学法学部の秋・冬学期に、連続講座「損害保険の実務と法」を開講しました。

この講座は11年目を迎える単位認定講座として実施しており、講義室での聴講形式で授業を行い、3・4年生119名が受講しました。

全15回の講義は、損害保険会社の現役職員や業界OB、損保協会職員が講師を務め、損害保険の仕組みや役割、損害保険に関する関係法規、社会におけるインフラとしての役割、保険募集の現状、苦情対応、損保会社の様々な業務内容、損保業界の課題など、各社の最先端な取り組み等にも触れながら、損害保険について深く学べるような構成としました。また、隣接業界含めて金融経済への幅広い理解を深めてもらうため、日本銀行、生命保険協会からも講師を招聘しました。

当講座の全容は下表のとおりです。損保各社からは、主要な保険商品(自動車保険、自賠責保険、火災保険、地震保険、傷害保険等)や、企業の事業活動を支える様々な商品の概要紹介に加えて、商品開発プロセスや保険金の不正請求を排除する取り組み等について解説いただきました。

生命保険協会からは、公的保障としての社会保障制度をしっかりと理解したうえで、私的保障としての生命保険を生活設計に組み込むことの重要性について解説があり、日本銀行からは、その歴史や中央銀行としての役割、業務内容、昨年7月発行の新紙幣等について解説いただくとともに、金融政策や最近の金融経済情勢についてデータも交えて説明がありました。

当支部は、引き続き、損害保険リテラシーの向上に資する取り組みを推進してまいります。

<講義概要>

	講義内容	講師
第1回	ガイダンス・損害保険業界の現状	損保協会 近畿支部 田中事務局長
第2回	保険の仕組み、役割	損保協会 近畿支部 村越担当課長
第3回	保険募集	損保協会 栗山シニアフェロー
第4回	くるまの保険(自賠責保険・自動車保険)	三井住友海上社 関西総務部人事総務チーム 三宅主任
第5回	すまいの保険(火災保険)	東京海上日動社 火災・企業新種業務部 火災第1グループ 久保ユニットリーダー
第6回	すまいの保険(地震保険)	日本地震再保険社 業務部業務課 片岡職員
第7回	からだの保険 (傷害保険・医療保険・海外旅行保険)	あいおいニッセイ同和損保社 大阪支店 大阪第一支社 藤木職員
第8回	企業分野の保険	東京海上日動社 火災・企業新種業務部 関西グループ 大倉グループリーダー
第9回	損害保険会社の業務	三井住友海上社 関西総務部 人事総務チーム 野添課長
第10回	損害調査業務	損保ジャパン社 本店自動車専門保険金サービス部 大阪訴訟・求償・自賠責課 東課長代理
第11回	保険に関する法律(保険業法・保険法)	損保協会 竹井講演会講師
第12回	苦情・紛争解決手続	損保協会 近畿支部 北条講演会講師
第13回	損害保険業界の現状と課題	損保協会 深田講演会講師
第14回	生命保険業界について	生命保険協会 大阪府協会 田中事務局長
第15回	中央銀行(日銀)の役割	日本銀行 大阪支店 営業課 吉村課長
第16回	期末試験	損保協会 近畿支部